

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

## 1 事業所情報

事業所番号	4016700850									
事業所名称	未来サポートステーション八幡									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	H23	年	11	月	1	日	

## 2 公表状況

公表の有無	有	無	公表年月日	2026	年	5	月	1	日	
公表方法 (該当するものに●)	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)									
	URL	<a href="https://www.mirai-support-station.com/">https://www.mirai-support-station.com/</a>								
	その他 (具体的な方法を記載してください)									
	具体的な方法									

## 3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間	40	点
(Ⅱ) 生産活動	60	点
(Ⅲ) 多様な働き方	15	点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組	15	点
(Ⅴ) 地域連携活動	10	点
(Ⅵ) 経営改善計画	0	点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上	10	点

合計

150	点
-----	---

／200点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添42-1から42-4までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添42-3の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添42-4を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: 未来サポートステーション八幡
住所: 北九州市八幡西区陣山二丁目1番10号
電話番号: 093-663-0077

事業所番号: 4016700850
管理者名: 田中 真倫
対象年度: 令和6年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
40点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
60点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
15点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
15点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない、または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
0点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
10点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目別スコア表: 労働時間(40), 生産活動(60), 多様な働き方(15), 支援力向上(15), 地域連携活動(10), 経営改善計画(0), 利用者の知識・能力向上(10)

合計スコア: 150点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間

前年度(6年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,305	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,268	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間(4月~3月)

前々々年度(4年度)

生産活動収入から経費を除いた額	18,227,508	円	利用者に支払った賃金総額	17,987,299	円	収支	240,209	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前々年度(5年度)

生産活動収入から経費を除いた額	20,532,373	円	利用者に支払った賃金総額	20,445,076	円	収支	87,297	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前年度(6年度)

生産活動収入から経費を除いた額	22,580,955	円	利用者に支払った賃金総額	21,540,065	円	収支	1,040,890	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度(6年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度(年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 全国ローカルネットワーク・佐世保大会	
研修講師 鈴木大樹専門官 他	
実施日・受講者数 3月20日 2人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 第9回北九州フォーラム	
実施日 2月21日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 福岡丸福水産	
実施日/参加者数 3月28日 1人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 業務用食品総合展示会	
主催者名 西原商会	
日時 9月10日	
内容 業務用商品を使ったメニュー作成のため	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 6年10月1日	
人事評価制度の対象職員数 1名	
うち昇給・昇格を行った者 1名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日~ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画


◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。	<input checked="" type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

### 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション八幡（お食事処遊）
住 所	北九州市八幡西区陣山二丁目 1 番 1 0 号
電話番号	093-663-0077

事業所番号	4016700850
管理者名	田中 真倫
対象年度	令和7年度

#### 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 株式会社ツネミ 私有地          実施日程 5月・10月の年2回          株式会社ツネミさんが所有する5か所の私有地の草刈り          利用者数 5～10名程度</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい 地域とのつながりを作る。          地域にとってのメリット 廣石音彦氏の忠霊塔については、地域の皆さんのよく利用いただく施設がきれいになる。          対象者にとってのメリット 地域の方との関わりを持てる事を喜んでいる。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 敷地内がきれいになった。          得られた成果 丁寧な除草と評価を頂いています。          課題点 最後まで集中力を切らさず取り組んでいく。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
--	--

#### 連携先の企業等の意見または評価

わが社が管理する土地の4か所の草刈りをお願いします。最初から5年ほどになり、手際よく丁寧にやって頂いています。この度は、木の剪定と草刈とごみの処理までお願いしたところでした。廣石音彦氏の忠霊塔については、地域の皆さんのよく利用いただく施設であり、お茶の差し入れを頂くなど地域に溶け込んでいます。

こうしたことから、新たに、わが社の敷地5か所については年間契約で2回程度の草刈りを時期も含めてお任せしたいと調整中です。

連携先企業名	株式会社ツネミ	担当者名	課長 中山啓太郎
--------	---------	------	----------

### 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション八幡（お食事処遊）
住 所	北九州市八幡西区陣山二丁目 1 番 1 0 号
電話番号	093-663-0077

事業所番号	4016700850
管理者名	田中 真倫
対象年度	令和7年度

#### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>未来サポートステーション北九州  <b>令和8年3月26日</b>          地域でのイベントや御天疫神社の成り立ちを知る。  <b>参加人数 利用者5名</b></p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>元、大積小学校の校長であった、河村真由美さんより問題提起がありました。私も、この松ヶ江南校区の出身であり、今現在この地に住んでいます。遊心さんは、18年目からこの地で営業を始められ、どんどん就労支援 A 型事業を拡大されてきました。最近では、新門司温水プールや阪九フエリーターミナルの清掃なども行われています。皆さんは、八幡から毎日来てそのことを担っているとのこと、感心しています。また、昨年4月から、大変無理なお願いをし、ばいおにあの相談役である馬場一榮さんに、この松ヶ江南校区街づくり協議会の会長に就任頂きました。仕事をしながらで大変だとは思いますが、自治会としては大変助かっており感謝申し上げます。今後ますますこの地域と皆さんの交流が活発になると大変喜んでるところです。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域でのイベントや御天疫神社の成り立ちを知り地域に興味を持ってもらう事でイベント出店時地域の方との交流を目指す。</p>	<p>この後、あたりまえというお話を頂きました。皆さんが仕事ができていること、食事することなどができていること。こうしたことが当たり前になることに感謝をしなければなりません。また、藤松小学校の教頭をしていた時に、児童養護施設の天使育児縁の生徒が、「おかあさん」という作文を書きました。みんな親の悪口を言っているけど、私にはお母さんがいない。いなくなればそのありがたみが、解かるという中身でした。皆さんも、親とはいろいろあると思うけど、親がいることが当たり前ではないということを考え見てくださいと話されました。参加者は、感心して聞き入ってみました。</p>
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果          得られた成果          課題点</p> <p>イベント出店時に地域の方に声をかけてもらうことが増えた。          最後まで集中力を切らさず販売を行う。</p>	

#### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>地元の街づくり協議会のイベントなどに、出店して唐揚げ等販売頂いて味も含めて好評であります。</p> <p>最近では、恒見天疫神社のお祭りなどにもボランティアとして、参加頂いて居り、校区になくはならない存在になっています。</p>	
連携先企業（担当者）	元大積小学校校長、総務省行政相談員 松ヶ江南校区街づくり協議会 生涯学習部長 川村真由美 様

#### 利用者からの意見・評価

<p>今回の話を聞いて、今の生活が当たり前ではないと感じました。仕事ができることやご飯を食べられること、家族がいることに感謝しないといけないと思いました。作文の話聞いて、親がいることの大切さに気づきました。普段は考えないけど、いなくなってからでは遅いと思いました。これからは、今できていることを大事にして、感謝の気持ちを持って過ごしていきたいです。</p>
--

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

## 1 事業所情報

事業所番号	4016700850									
事業所名称	未来サポートステーション八幡									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	H23	年	11	月	1	日	

## 2 公表状況

公表の有無	有	無	公表年月日		年		月		日	
公表方法 (該当するものに●)	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)									
	URL	<a href="https://www.mirai-support-station.com/">https://www.mirai-support-station.com/</a>								
	その他 (具体的な方法を記載してください)									
	具体的な方法									

## 3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間	40	点
(Ⅱ) 生産活動	50	点
(Ⅲ) 多様な働き方	15	点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組	15	点
(Ⅴ) 地域連携活動	10	点
(Ⅵ) 経営改善計画	0	点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上	10	点

合計

140	点
-----	---

／200点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添42-1から42-4までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添42-3の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添42-4を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: 未来サポートステーション八幡
住所: 北九州市八幡西区陣山二丁目1番10号
電話番号: 093-663-0077

事業所番号: 4016700850
管理者名: 田中 真倫
対象年度: 令和6年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
40点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
50点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
15点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
小計(注2) 5点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない、または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
0点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
10点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目別スコア表: 労働時間(40), 生産活動(50), 多様な働き方(15), 支援力向上(15), 地域連携活動(10), 経営改善計画(0), 利用者の知識・能力向上(10)

合計スコア: 140点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間

前年度(6年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	22,410	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,589	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間(4月~3月)

前々々年度(4年度)

生産活動収入から経費を除いた額	12,909,988	円	利用者に支払った賃金総額	21,632,190	円	収支	▲ 8,722,202	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度(5年度)

生産活動収入から経費を除いた額	18,227,508	円	利用者に支払った賃金総額	17,987,299	円	収支	240,209	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度(6年度)

生産活動収入から経費を除いた額	20,532,373	円	利用者に支払った賃金総額	20,445,076	円	収支	87,297	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(III) 多様な働き方

前年度(6年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度(年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	
※研修講師	
※実施日・受講者数	月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名	全国ローカルネットワーク・高知大会
※実施日	3月22日
※学会誌等名	
※掲載日	月 日
※発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	福岡丸福水産
※実施日/参加者数	3月29日 1人
※他の事業所名	
※実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	FOODFAIR
※主催者名	岩田産業
※日時	5月15日
※内容	業務用商品を使ったメニュー作成のため

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
※人事評価制度の制定日	6年10月1日
※人事評価制度の対象職員数	名
※うち昇給・昇格を行った者	名
※当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日~ 月 日
※就業時間	
※職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
※第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
※規格等の内容	



(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。	<input checked="" type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション八幡（お食事処遊）	事業所番号	4016700850
住 所	北九州市八幡西区陣山二丁目 1 番 1 0 号	管理者名	田中 真倫
電話番号	093-663-0077	対象年度	令和6年度

## 地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>阪急フェリーターミナル 毎月 5回 清掃等 利用者数 5名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>事業所の労働力を知ってもらうことで新たな仕事の受注につなげる。 施設外での仕事をを行い一般の仕事を知ってもらう。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 いつもと環境が違うので緊張した様子な方もいた。 得られた成果 隅々まできれいに掃除をするなど覚えたことを実践できていた。 課題点 最後まで集中力や体力を切らさず作業に取り組む事。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

7年前から、阪急フェリーターミナルの清掃だけでなく、ビルの清掃もお願いしておりきちんと掃除を行ってもらっておりきれいにしてもらっています。今後も、障害者の就労支援を支援していきたいと考えています。

連携先企業名	株式会社 内外美装	担当者名	営業部長 土屋秀幸
--------	-----------	------	-----------

### 就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション八幡（お食事処遊）	事業所番号	4016700850
住所	北九州市八幡西区陣山二丁目1番10号	管理者名	田中 真倫
電話番号	093-663-0077	対象年度	令和6年度

#### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>未来サポートステーション北九州  <b>令和7年10月12日</b>          地域でのイベントや御天疫神社の成り立ちを知る。          参加人数 利用者5名</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域でのイベントや御天疫神社の成り立ちを知り地域に興味を持ってもらう事でイベント出店時地域の方との交流を目指す。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果  <small>イベント出店時に地域の方に声をかけてもらうことが増えた。</small>          得られた成果          課題点  <small>最後まで集中力を切らさず販売を行う。</small></p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
---	--

#### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>地元の街づくり協議会のイベントなどに、出店して唐揚げ等販売頂いて味も含めて好評であります。</p> <p>最近、恒見天疫神社のお祭りなどにもボランティアとして、参加頂いて居り、校区になくはならない存在になっています。</p>	
連携先企業（担当者）	松ヶ江南校区街づくり協議会 生涯学習部長 川村真由美 様

#### 利用者からの意見・評価

<p>地域の歴史を知ることができ嬉しかった。もっと色々な歴史を聞いてみたいと思った。みんなが協力して、成り立っていることを知り、自分達も食堂作業なので、一人では、難しいところも多々あり、地域の皆さんみたいに協力し、チームワーク作りを行っていくことが大切と分かった。これからも、もっと、みんなで協力して、事業所を盛り上げたいと思っている。</p>
--

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

1 事業所情報

事業所番号	4016700850									
事業所名称	未来サポートステーション八幡									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	H23	年	11	月	1	日	

2 公表状況

公表の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	公表年月日		年		月		日
公表方法 (該当するものに●)	<input type="checkbox"/>	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)									
	<input type="checkbox"/>	URL	<a href="https://www.mirai-support-station.com/">https://www.mirai-support-station.com/</a>								
	<input type="checkbox"/>	その他 (具体的な方法を記載してください)									
		具体的な方法									

3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間		点
(Ⅱ) 生産活動		点
(Ⅲ) 多様な働き方		点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組		点
(Ⅴ) 地域連携活動		点
(Ⅵ) 経営改善計画		点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		点

合計

0

点

/ 200点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2 - 1 から 4 2 - 4 までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2 - 3 の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添 4 2 - 4 を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: 未来サポートステーション八幡
住所: 北九州市八幡西区陣山二丁目1番10号
電話番号: 093-663-0077

事業所番号: 4016700850
管理者名: 田中 真倫
対象年度: 令和5年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
FALSE
点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
FALSE
点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
0
点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
0
点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
0
点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない、または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
-50
点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
0
点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目: 労働時間, 生産活動, 多様な働き方, 支援力向上, 地域連携活動, 経営改善計画, 利用者の知識・能力向上
点数: 5点, 20点, 30点, 40点, 55点, 65点, 80点, 90点

合計
-50
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間

前年度( 年度)	雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	人	利用者の1日の平均労働時間数	時間
----------	-----------------------------	----	-------------------	---	----------------	----

(II) 生産活動

会計期間( 月~ 月)	前々々年度( 年度)	生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
	前々年度( 年度)	生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
	前年度( 年度)	生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円

(III) 多様な働き方

前年度( 年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

<b>①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度</b> ◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>	<b>②利用者を職員として登用する制度</b> ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>	<b>③在宅勤務に係る労働条件及びサービス規律</b> 在宅勤務に係る労働条件及びサービス規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>
<b>④フレックスタイム制に係る労働条件</b> ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	<b>⑤短時間勤務に係る労働条件</b> ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	<b>⑥時差出勤制度に係る労働条件</b> ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>
<b>⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度</b> ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input type="checkbox"/>	<b>⑧傷病休暇等の取得に関する事項</b> ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input type="checkbox"/>	

(IV) 支援力向上

前年度( 年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

<b>①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</b> ◎研修計画を策定している <input type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input type="checkbox"/> ※研修名 研修講師 実施日・受講者数 月 日 人	<b>②研修、学会等又は学会誌等において発表</b> ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input type="checkbox"/> ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	<b>③視察・実習の実施又は受け入れ</b> ◎先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input type="checkbox"/> ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人
<b>④販路拡大の商談会等への参加</b> ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input type="checkbox"/> ※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容	<b>⑤職員の人事評価制度</b> ◎職員の人事評価制度を整備している <input type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 年 月 日 人事評価制度の対象職員数 名 うち昇格・昇格を行った者 名 当該人事評価制度の周知方法	<b>⑥ピアサポーターの配置</b> ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日~ 月 日 就業時間 職務内容
<b>⑦第三者評価</b> ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	<b>⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等</b> ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日

### 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名		事業所番号	
住 所		管理者名	
電話番号		対象年度	

#### 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 実施日程 実施した生産活動・施設外就労の概要 利用者数 等</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい 地域にとってのメリット 対象者にとってのメリット</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 得られた成果 課題点</p>	

#### 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題</p>	
連携先企業名	担当者名

### 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名		事業所番号	
住 所		管理者名	
電話番号		対象年度	

#### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 実施日程 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 利用者数 等</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 利用者にとってのメリット</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 得られた成果 課題点</p>	

#### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題</p>	
連携先企業（担当者）	

#### 利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <p>※ ホームページへの公表に当たっては、利用者の個人名は記載せず、個人が特定されない形で記載すること。 なお、利用者が記入した書類に関しては、事業所で保管すること。</p>
---

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

## 1 事業所情報

事業所番号	4016700850									
事業所名称	未来サポートステーション八幡									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	H23	年	11	月	1	日	

## 2 公表状況

公表の有無	●	有		無	公表年月日	2023	年	5	月	1	日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)									
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>								
		その他 (具体的な方法を記載してください)									
		具体的な方法									

## 3 基本報酬算定区分

※以下自動入力。

## 評価点合計

	170点以上
	150点以上170点未満
	130点以上150点未満
●	105点以上130点未満
	80点以上105点未満
	60点以上80点未満
	60点未満
	なし (経過措置対象)

評価事項	評価内容	スコア
I 労働時間	四時間以上四時間三十分未満	40
II 生産活動	各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5
III 多様な働き方	合計点が六点又は七点である	25
IV 支援力向上のための取組	合計点が八点以上である	35
V 地域連携活動	実施あり	10

スコア合計 (評価点) **115** 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2 - 1 の各様式を用いて行ってください。地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2 - 2 の様式を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	未来サポートステーション八幡
住所	北九州市八幡西区障山二丁目1番10号
電話番号	093-663-0077

事業所番号	4016700850
管理者名	田中 真倫
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	●	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上（※）		35 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	●	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	●	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	●	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	●	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計（注2）	8	

(II) 生産活動		5 点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満	●	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		25 点
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）	6	

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	●	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数									合計
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40	
労働時間				40点						40
生産活動	5点		20点		25点		40点			5
多様な働き方			15点	25点			35点			25
支援力向上			15点	25点			35点			35
地域連携活動				10点						10

合計	115	点	/ 200点
----	-----	---	--------

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

指定就労継続支援A型事業所におけるスコア表（個別項目）

I 平均労働時間 40 点

実績として評価する年度 令和4 年度

月	延べ労働時間数	延べ利用者数
4月	2082 時間	515 人
5月	2164 時間	538 人
6月	1926 時間	482 人
7月	2004 時間	501 人
8月	2091 時間	519 人
9月	1964 時間	488 人
10月	2081 時間	517 人
11月	2011 時間	499 人
12月	2153 時間	538 人
1月	1979 時間	492 人
2月	1676 時間	417 人
3月	1793 時間	442 人
合計	23924 時間	5948 人

評価内容			スコア
就労継続支援A型等のあった日の属する年度の前年度（以下、「前年度」という）において、当該就労継続支援A型事業所等と雇用契約を締結していた利用者の当該就労継続支援A型事業所等における労働時間の合計数を当該利用者の合計数で除して算出した、当該就労継続支援A型事業所等における一日当たりの平均労働時間数			
一	七時間以上		80
二	六時間以上七時間未満		70
三	五時間以上六時間未満		55
四	四時間三十分以上五時間未満		45
●	四時間以上四時間三十分未満		40
六	三時間以上四時間未満		30
七	二時間以上三時間未満		20
八	二時間未満		5
1日の平均労働時間数 (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		4.0	時間

II 生産活動 5 点

実績として評価する年度 令和4 年度及び 令和3 年度

	生産活動収入 (A)	生産活動に係る経費 (B)	生産活動収支 (A)-(B)= (C)	利用者賃金総額 (D)
令和4 年度	20,635,423	7,725,435	12,909,988	21,632,190
令和3 年度	9,890,131	3,953,242	5,936,889	20,224,788

※ 経営実態調査時に提出した同年度の「生産活動収支報告書」の内容と一致しているか確認してください。

評価内容	スコア
前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支（生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額）	
一 各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	40
二 前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	25
三 前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	20
● 四 各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5

Ⅲ 多様な働き方

25 点

就業規則その他これに準ずるものにより、次のイからチまでに掲げる利用者に関する事項を定めていることをそれぞれ一点として算定した合計点(五点を限度とし、前年度において、その算定した点数に係る当該事項を、利用者の希望に基づき講じた場合には、その講じた事項ごとに一点を加算した点数とする。以下この事項において単に「合計点」という。)

※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	◎免許・資格取得、検定の受検動奨 就業規則で定めている 今年度はなし。
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0 実績なし	
ロ	②利用者を職員として登用する制度		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	◎職員として登用した人数0名 就業規則で定めている 今年度はなし。過去に実績あり
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0 実績なし	
ハ	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0 実績なし	
ニ	④フレックスタイム制に係る労働条件		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	就業規則で定めている 今年度はなし。過去に実績あり
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0 実績なし	
ホ	⑤短時間勤務に係る労働条件		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0 実績なし	
ヘ	⑥時差出勤制度に係る労働条件		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0 実績なし	
ト	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	◎時間単位取得を活用した人数21名 ◎計画的付与制度を活用した人数10名 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度 取得した期間：4月1日～3月31日 取得日数・時間 5から11日 1から4時間
	●	2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0 実績なし	
チ	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	就業規則で定めている 今年度はなし。
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0 実績なし	

合計点 6 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
一	合計点が八点以上である	35
● 二	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

IV 支援力向上のための取組

35 点

前年度(トに該当する場合にあっては、当該前年度の末日から起算して過去三年間)において、次のイからチまでのうち五つの項目に該当する場合に応じ、それぞれ当該項目に定めるところにより算定した点数(以下この事項において「合計点」という。) ※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		取組の具体的な内容
	1	参加した職員が1人以上であった	◎研修実施回数外部 2回/内部 2回 対象職員数 5人 うち研修受講者数 5人 ※研修名 アセスメントの大切さ 研修講師 上田 進氏 実施日・受講者数 3月11日 5人
	● 2	参加した職員が半数以上であった	
0	実績なし		
ロ	②研修、学会等又は学会誌等において発表		取組の具体的な内容
	1	1回の場合	発表している回数2回 ※研修、学会等名 ネットワークぷらす北九州就労部会 実施日 4月22日 ※研修、学会研修名 ネットワークぷらす北九州就労部会 実施日 1月12日
	● 2	2回以上の場合	
0	実績なし		
ハ	③視察・実習の実施又は受け入れ		取組の具体的な内容
	1	どちらか一方のみの取組を行っている	※先進的事業者名 福岡丸福水産 実施日/参加者数 3月25日3人 ※他の事業所名 アベック戸畑 実施日/参加者数 2月16日15人
	● 2	いずれの取組も行っている	
0	実績なし		
ニ	④販路拡大の商談会等への参加		取組の具体的な内容
	1	1回の場合	※商談会等名 岩田産業展示会 西原商会展示会 主催者名岩田産業 西原商会 日時7月5日 9月6日 内容 メニュー開発
	● 2	2回以上の場合	
0	実績なし		
ホ	⑤職員の人事評価制度		取組の具体的な内容
	2	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	人事評価制度の制定日●年●月●日 人事評価制度の対象職員数●名 うち昇給・昇格を行った者●名 当該人事評価制度の周知方法 ○○○
	0	実績なし	
● 0	実績なし		
ヘ	⑥ピアサポーターの配置		取組の具体的な内容
	2	ピアサポーターを職員として配置している	※配置期間 ●月●日～●月●日 就業時間 職務内容○○○
	● 0	実績なし	
0	実績なし		
ト	⑦第三者評価		取組の具体的な内容
	2	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	※評価を受けた日●月●日 第三者評価機関○○○
	0	実績なし	
● 0	実績なし		
チ	⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		取組の具体的な内容
	2	都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている	※認証を受けた日●月●日 規格等の内容○○○
	0	実績なし	
● 0	実績なし		

合計点 8 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
● 一	合計点が八点以上である	35
二	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

V 地域連携活動

10 点

※「公表方法」、各要件の「有」の合計 4 つに●をつけた場合にのみスコアが表示

評価内容				
前年度において、当該就労継続支援 A 型事業所等が地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業若しくは官公庁等での就労又は生産活動その他の地域社会と連携した活動を行い、当該活動の内容及び当該活動に対する当該事業者又は当該企業若しくは官公庁等の意見を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表していること。				
報告書の作成	●	有	無	※次ページに添付
企業等からの意見等	●	有	無	
公表の有無	●	有	無	
公表方法	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)		
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>	
		その他 (具体的な方法を記載してください)		
		具体的な方法		

### 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション八幡
住 所	北九州市八幡西区陣山二丁目 1 番 1 0 号
電話番号	093-663-0077

事業所番号	4016700850
管理者名	田中 真倫
対象年度	令和 4 年度

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>ヤロン株式会社 敷地内 年間を通して 草刈り、荷物搬入、清掃 延べ 50人程度</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>仕事の大事さを身に付ける</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>企業より高評価を頂く</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>草刈はもとより、清掃、荷物整理など様々な作業を行って頂いています。いろんな作業に対応頂いて、非常に助かっています。</p>			
連携先企業名	ヤロン株式会社	担当者名	代表取締役 会長 熊谷花子

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

## 1 事業所情報

事業所番号	4016700850									
事業所名称	未来サポートステーション八幡									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	2011	年	2	月	1	日	

## 2 公表状況

公表の有無	●	有	無	公表年月日	2022	年	5	月	1	日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)								
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>							
	その他 (具体的な方法を記載してください)									
		具体的な方法								

## 3 基本報酬算定区分

※以下自動入力。

## 評価点合計

	170点以上
	150点以上170点未満
	130点以上150点未満
●	105点以上130点未満
	80点以上105点未満
	60点以上80点未満
	60点未満
	なし (経過措置対象)

評価事項	評価内容	スコア
I 労働時間	四時間以上四時間三十分未満	40
II 生産活動	各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5
III 多様な働き方	合計点が八点以上である	35
IV 支援力向上のための取組	合計点が八点以上である	35
V 地域連携活動	実施あり	10

スコア合計 (評価点) **125** 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2 - 1 の各様式を用いて行ってください。地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2 - 2 の様式を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	未来サポートステーション八幡
住所	北九州市八幡西区降山二丁目1番10号
電話番号	093-663-0077

事業所番号	4016700850
管理者名	田中 真倫
対象年度	令和3年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	●	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		5 点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満	●	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方 (※)		35 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として発用する制度		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
小計 (注1)	8	
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上 (※)		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	●	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	●	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	●	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	●	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	●	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計 (注2)	8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	●	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
労働時間				40点					
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点			10点					10

合計	125	点	/ 200点
----	-----	---	--------

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

指定就労継続支援A型事業所におけるスコア表（個別項目）

I 平均労働時間 40 点

実績として評価する年度 年度

月	延べ労働時間数	延べ利用者数
4月	1870 時間	462 人
5月	1943 時間	480 人
6月	1810 時間	447 人
7月	1989 時間	492 人
8月	2011 時間	497 人
9月	1814 時間	449 人
10月	2077 時間	514 人
11月	1976 時間	489 人
12月	2107 時間	521 人
1月	2019 時間	503 人
2月	1710 時間	424 人
3月	1920 時間	495 人
合計	23246 時間	5773 人

評価内容			スコア
就労継続支援A型等のあった日の属する年度の前年度（以下、「前年度」という）において、当該就労継続支援A型事業所等と雇用契約を締結していた利用者の当該就労継続支援A型事業所等における労働時間の合計数を当該利用者の合計数で除して算出した、当該就労継続支援A型事業所等における一日当たりの平均労働時間数			
一	七時間以上		80
二	六時間以上七時間未満		70
三	五時間以上六時間未満		55
四	四時間三十分以上五時間未満		45
●	四時間以上四時間三十分未満		40
六	三時間以上四時間未満		30
七	二時間以上三時間未満		20
八	二時間未満		5
1日の平均労働時間数 (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		4.0	時間

II 生産活動 5 点

実績として評価する年度 年度及び 年度

		生産活動収入 (A)	生産活動に係る経費 (B)	生産活動収支 (A)-(B)=(C)	利用者賃金総額 (D)
令和3	年度	9,890,131	3,953,242	5,936,889	20,224,788
令和2	年度	7,128,805	3,763,213	3,365,592	18,608,425

※ 経営実態調査時に提出した同年度の「生産活動収支報告書」の内容と一致しているか確認してください。

評価内容	スコア
前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支（生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額）	
一 各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	40
二 前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	25
三 前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	20
● 四 各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5

Ⅲ 多様な働き方

35 点

就業規則その他これに準ずるものにより、次のイからチまでに掲げる利用者に関する事項を定めていることをそれぞれ一点として算定した合計点(五点を限度とし、前年度において、その算定した点数に係る当該事項を、利用者の希望に基づき講じた場合には、その講じた事項ごとに一点を加算した点数とする。以下この事項において単に「合計点」という。)

※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	◎	①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		取組の具体的な内容
	●	1	就業規則等で定めている	就業規則で定めている
		2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0	実績なし	
ロ		②利用者を職員として登用する制度		取組の具体的な内容
	●	1	就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
		2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0	実績なし	
ハ		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		取組の具体的な内容
		1	就業規則等で定めている	
		2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0	実績なし	
ニ		④フレックスタイム制に係る労働条件		取組の具体的な内容
		1	就業規則等で定めている	
		2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0	実績なし	
ホ		⑤短時間勤務に係る労働条件		取組の具体的な内容
		1	就業規則等で定めている	
		2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0	実績なし	
ヘ		⑥時差出勤制度に係る労働条件		取組の具体的な内容
	●	1	就業規則等で定めている	◎時差出勤制度を活用した人数1名 ※実施した期間：5月1日～3月31日 就業時間(早出の場合)：8時00分～13時00分  職務内容：弁当準備
		2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0	実績なし	
ト		⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		取組の具体的な内容
	●	1	就業規則等で定めている	◎時間単位取得を活用した人数20名 ◎計画的付与制度を活用した人数20名 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度 取得した期間：4月1日～3月31日 取得日数・時間 5日 20時間
		2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0	実績なし	
チ		⑧傷病休暇等の取得に関する事項		取組の具体的な内容
	●	1	就業規則等で定めている	◎傷病休暇等を取得した人数1名 ※取得した内容：病気による入院 取得した期間：11月3日～11月23日 就業時間：10時00分～15時00分
		2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
		0	実績なし	

合計点 8 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
●	一 合計点が八点以上である	35
	二 合計点が六点又は七点である	25
	三 合計点が一点以上五点以下である	15

IV 支援力向上のための取組

35 点

前年度 ( トに該当する場合にあっては、当該前年度の末日から起算して過去三年間 ) において、次のイからチまでのうち五つの項目に該当する場合に応じ、それぞれ当該項目に定めるところにより算定した点数 ( 以下この事項において「合計点」という。 ) ※任意の 5 項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	◎	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	取組の具体的な内容
	1	参加した職員が 1 人以上であった	◎研修実施回数外部 2 回 / 内部 1 回 対象職員数 4 人 うち研修受講者数 4 人 ※全国障害者就労支援ローカルネットワーク 研修講師厚生労働省 大工専門官等 実施日・受講者数 3 月 12 日 2 人
	●	2	参加した職員が半数以上であった
	0	実績なし	
ロ		②研修、学会等又は学会誌等において発表	取組の具体的な内容
	1	1 回の場合	発表している回数 2 回 ネットワークぶらす北九州就労部会 実施日 4 月 23 日
	●	2	2 回以上の場合
	0	実績なし	ネットワークぶらす北九州就労部会 実施日 5 月 14 日 在宅就労について・地域移行支援加算等について
ハ	◎	③視察・実習の実施又は受け入れ	取組の具体的な内容
	1	どちらか一方のみの取組を行っている	オードリー 実施日 / 参加者数 7 月 29 日 4 人
	●	2	いずれの取組も行っている
	0	実績なし	インクル春ヶ丘 実施日 / 参加者数 4 月 21 日 6 人
ニ		④販路拡大の商談会等への参加	取組の具体的な内容
	1	1 回の場合	
	●	2	2 回以上の場合
	0	実績なし	
ホ		⑤職員の人事評価制度	取組の具体的な内容
	●	2	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している
	0	実績なし	人事評価制度の制定日 4 年 3 月 10 日 人事評価制度の対象職員数 4 名 うち昇給・昇格を行った者 4 名 当該人事評価制度の周知方法 職員会議での通知
ヘ		⑥ピアサポーターの配置	取組の具体的な内容
	2	ピアサポーターを職員として配置している	
	0	実績なし	
ト		⑦第三者評価	取組の具体的な内容
	2	過去 3 年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
	0	実績なし	
チ		⑧ I S O が制定したマネジメント規格等の認証等	取組の具体的な内容
	2	都道府県知事が適当と認める I S O が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている	
	0	実績なし	

合計点 8 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
●	一 合計点が八点以上である	35
	二 合計点が六点又は七点である	25
	三 合計点が一点以上五点以下である	15

V 地域連携活動

10 点

※「公表方法」、各要件の「有」の合計 4 つに●をつけた場合にのみスコアが表示

評価内容					
前年度において、当該就労継続支援 A 型事業所等が地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業若しくは官公庁等での就労又は生産活動その他の地域社会と連携した活動を行い、当該活動の内容及び当該活動に対する当該事業者又は当該企業若しくは官公庁等の意見を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表していること。					
報告書の作成	●	有		無	※次ページに添付
企業等からの意見等	●	有		無	
公表の有無	●	有		無	
公表方法	●	ホームページに掲載			(アドレスを記載してください)
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>		
		その他			(具体的な方法を記載してください)
		具体的な方法			

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション八幡
住 所	北九州市八幡西区陣山二丁目1番10号
電話番号	093-663-0077

事業所番号	4016700850
管理者名	田中 真倫
対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>下吉志公園と周辺 市民センター 月 1 回 草刈り・清掃作業 イベントでの製造販売 職員 2 名 利用者 10 名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域との交流 公園とその周辺の清潔保持 地域イベントの貢献 技術の向上</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>地域自治会とのつながりの強化 地域行事等での出店依頼の増加 技術力のアップ</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>下吉志公園や付近の歩道、畑などの草刈りや清掃を年間を通して行って頂いており、公園を利用する子ども達や高齢者の皆さんに大変感謝されているとのこと。市民センターのイベントや地元の祭りなどに唐揚げや、焼き鳥などを出店してもらっており味も含めて好評であります。地域の皆さんから利用者の皆さんに差し入れを頂きお渡しすることがあるなど交流の場が広がっていると感じています。こうした活動を評価し北九州市の第1回自治会活動応援事業所に推薦させて頂き、北九州市から認定されたところです。</p>			
連携先企業名	松ヶ江南校区自治連合会	担当者名	会長 松本征幸

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

## 1 事業所情報

事業所番号	4016700850									
事業所名称	未来サポートステーション八幡（お食事処 遊）									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	H23	年	11	月	1	日	

## 2 公表状況

公表の有無	●	有	無	公表年月日	2021	年	4	月	20	日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)								
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>							
	その他 (具体的な方法を記載してください)									
		具体的な方法								

## 3 基本報酬算定区分

※以下自動入力。

## 評価点合計

	170点以上
	150点以上170点未満
	130点以上150点未満
○	105点以上130点未満
	80点以上105点未満
	60点以上80点未満
	60点未満
	なし（経過措置対象）

評価事項	評価内容	スコア
I 労働時間	四時間以上四時間三十分未満	40
II 生産活動	各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5
III 多様な働き方	合計点が六点又は七点である	25
IV 支援力向上のための取組	合計点が八点以上である	35
V 地域連携活動	なし	0

スコア合計（評価点） **105** 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2 - 1 の各様式を用いて行ってください。地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2 - 2 の様式を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	未来サポートステーション八幡（お食事処 遊）
住所	北九州市八幡西区陣山二丁目10番2号
電話番号	093-663-0077

事業所番号	4016700850
管理者名	田中 真倫
対象年度	令和2年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上（※）		35 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計（注2）	9	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(II) 生産活動		5 点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額以上		
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額以上		
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額未満		
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額未満	○	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		25 点
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）	6	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		0 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数									合計
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40	
労働時間										40
生産活動										5
多様な働き方										25
支援力向上										35
地域連携活動										0

合計	105	点	/ 200点
----	-----	---	--------

指定就労継続支援A型事業所におけるスコア表（個別項目）

I 平均労働時間 40 点

実績として評価する年度 令和2 年度

月	延べ労働時間数	延べ利用者数
4月	1926 時間	476 人
5月	2127 時間	526 人
6月	1841 時間	455 人
7月	1824 時間	456 人
8月	1812 時間	453 人
9月	1780 時間	445 人
10月	1852 時間	463 人
11月	1760 時間	440 人
12月	1840 時間	460 人
1月	1823 時間	456 人
2月	1596 時間	399 人
3月	1932 時間	483 人
合計	22113 時間	5512 人

評価内容			スコア
就労継続支援A型等のあった日の属する年度の前年度（以下、「前年度」という）において、当該就労継続支援A型事業所等と雇用契約を締結していた利用者の当該就労継続支援A型事業所等における労働時間の合計数を当該利用者の合計数で除して算出した、当該就労継続支援A型事業所等における一日当たりの平均労働時間数			
一	七時間以上		80
二	六時間以上七時間未満		70
三	五時間以上六時間未満		55
四	四時間三十分以上五時間未満		45
○ 五	四時間以上四時間三十分未満		40
六	三時間以上四時間未満		30
七	二時間以上三時間未満		20
八	二時間未満		5
1日の平均労働時間数 (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		4.0	時間

II 生産活動 5 点

実績として評価する年度 令和元 年度及び 平成30 年度

		生産活動収入 (A)	生産活動に係る経費 (B)	生産活動収支 (A)-(B)=(C)	利用者賃金総額 (D)
令和元	年度	13,534,043	3,756,975	9,777,068	21,300,606
平成30	年度	7,308,086	3,920,546	3,387,540	23,050,102

評価内容	スコア
前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支（生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額）	
一 各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	40
二 前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	25
三 前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	20
○ 四 各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5

Ⅲ 多様な働き方

25 点

就業規則その他これに準ずるものにより、次のイからチまでに掲げる利用者に関する事項を定めていることをそれぞれ一点として算定した合計点(五点を限度とし、前年度において、その算定した点数に係る当該事項を、利用者の希望に基づき講じた場合には、その講じた事項ごとに一点を加算した点数とする。以下この事項において単に「合計点」という。)

※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		取組の具体的な内容
	○ 1	就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ロ	②利用者を職員として登用する制度		取組の具体的な内容
	○ 1	就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ハ	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		取組の具体的な内容
	○ 1	就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ニ	④フレックスタイム制に係る労働条件		取組の具体的な内容
	○ 1	就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ホ	⑤短時間勤務に係る労働条件		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている	
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ヘ	⑥時差出勤制度に係る労働条件		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている	
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ト	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている	
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
チ	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている	◎傷病休暇等を取組した人数 2名 ※取得した内容 手術による休暇/病氣入院 取得した期間: 10月12日~10月18日 取得した期間: 2月25日~4月12日
	○ 2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		

合計点 6 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
一	合計点が八点以上である	35
○ 二	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

IV 支援力向上のための取組

35 点

前年度(トに該当する場合にあっては、当該前年度の末日から起算して過去三年間)において、次のイからチまでのうち五つの項目に該当する場合に応じ、それぞれ当該項目に定めるところにより算定した点数(以下この事項において「合計点」という。) **※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入**

イ	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		取組の具体的な内容
	1	参加した職員が1人以上であった	◎研修実施回数外部 1回/内部 1回 対象職員数 4人 うち研修受講者数 3人 研修名:組織力と売り上げ向上 研修講師:縄田 清高氏 実施日・受講者数5月9日3人
	○ 2	参加した職員が半数以上であった	
0	実績なし		
ロ	②研修、学会等又は学会誌等において発表		取組の具体的な内容
	1	1回の場合	発表している回数2回 ※研修:全国就労支援ローカルネットワーク主催 ローカルネットワーク会員研修 実施日2月27日 ※研修:北九州フォーラム実行委員会主催 第4回北九州フォーラム 実施日2月28日
	○ 2	2回以上の場合	
0	実績なし		
ハ	③視察・実習の実施又は受け入れ		取組の具体的な内容
	1	どちらか一方のみの取組を行っている	※先進的事業者名 福岡県久留米市 TANOSHIKA CREATIVE 実施日/参加者数 11月11日2人 ※他の事業所名 アベック 実施日/参加者数5月13日 20人
	○ 2	いずれの取組も行っている	
0	実績なし		
ニ	④販路拡大の商談会等への参加		取組の具体的な内容
	○ 1	1回の場合	※商談会等明 福岡廃校プロジェクトマッチング 主催者名 文部科学省 日時 9月15日 内容:廃校を活用したビジネスマッチングと販路拡大の事例
	2	2回以上の場合	
0	実績なし		
ホ	⑤職員の人事評価制度		取組の具体的な内容
	○ 2	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	人事評価制度の制定日 令和3年1月1日 人事評価制度の対象職員数 1名 うち昇給・昇格を行った者 1名 当該人事評価制度の周知方法 12月29日に行われた全職員会議にて発表
	0	実績なし	
ヘ	⑥ピアサポーターの配置		取組の具体的な内容
	2	ピアサポーターを職員として配置している	
	0	実績なし	
ト	⑦第三者評価		取組の具体的な内容
	2	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
	0	実績なし	
チ	⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		取組の具体的な内容
	2	都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている	
	0	実績なし	

合計点 9 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
○ 一	合計点が八点以上である	35
二	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

V 地域連携活動

0 点

※「公表方法」、各要件の「有」の合計4つに●をつけた場合にのみスコアが表示

評価内容					
前年度において、当該就労継続支援A型事業所等が地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業若しくは官公庁等での就労又は生産活動その他の地域社会と連携した活動を行い、当該活動の内容及び当該活動に対する当該事業者又は当該企業若しくは官公庁等の意見を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表していること。					
報告書の作成	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	※次ページに添付
企業等からの意見等	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	
公表の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	
公表方法	<input type="checkbox"/>	ホームページに掲載			(アドレスを記載してください)
		URL			
	<input type="checkbox"/>	その他			(具体的な方法を記載してください)
		具体的な方法			

### 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	
住 所	
電話番号	

事業所番号	
管理者名	
対象年度	

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>
<p>&lt;目的&gt;</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p>	

連携先の企業等の意見または評価	
<p>別紙 3</p>	
<p>連携先企業名</p>	<p>担当者名</p>